

■使用上の注意事項



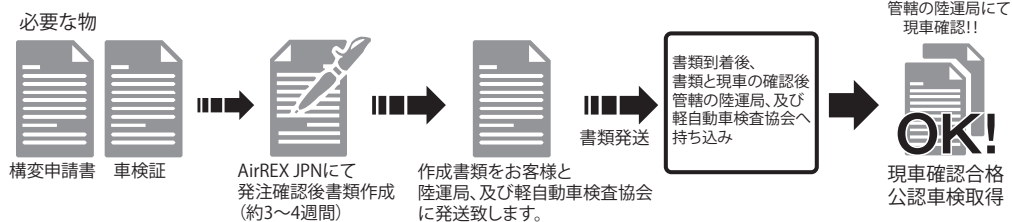
- エアサスペンションシステムの車高調整は、安定した場所を選び、パーキングブレーキをロックした状態で使用して下さい。坂道等、不安定な場所や、走行中の車高調整は、重大事故に繋がります。絶対にお避け下さい。
- 弊社がイベント等で「AirREXエアサスペンションシステム」装着車のUP/DOWNを短時間に連続して行っておりますが、あくまで製品の特長を理解していただく為のデモンストレーションとして行っているものです。通常は、このような操作は行わないで下さい。一般車両で行くと、エアサス内のシールが発熱し、焼き付き、シールの異常磨耗、コンプレッサーの発熱による焼き付き、圧縮不良等を引き起こし、エアサス、コンプレッサーの寿命を縮めます。
- 車高調整をする場合、車廻りの安全を確認して下さい。エアサス、ショックアブソーバー等の可動部分に異物の噛み込みがないか、又、調整時にタイヤとタイヤハウス間等に、自分や第三者の手足、又は体の一部を挟まないよう、十分注意して下さい。
- エアサスは本来、乗車定員、積載重量により変化した車高を通常に戻す為の物です。ノーマルの車高より上げ過ぎたり、下げ過ぎても、乗り心地が悪いだけでなく、車両や部品の破損、又は、事故の原因となる場合があります。ボディやエアサスに負担がかかります。また、アライメントも変化するのです。操縦性、走行安定性も低下します。乗り心地の良いエアサスの上限と下限の間あたりに設定した車高で走行して下さい。
- エアサスペンションシステム装着車使用中に、異常が発生した場合は、直ちに車の使用を中止し、整備工場や、専門ショップ等で、点検・整備・部品の交換等を行い、正常な状態に戻してから使用して下さい。異常な状態で使用を続けると、重大な事故に繋がります。
- AirREXエアサスペンションシステムは、ショーカー及びデモカー用に開発された製品です。
- AirREXエアサスペンションシステムの走行時の高さはストロークの真ん中を基本に、パンプやリパンプをしないような高さにして下さい。(車種やホイール、タイヤのサイズでも変わってきますので御注意下さい。)

エコカー、ハイブリッドカーに装着のお客さま

エコカー、ハイブリッドカーに装着の場合車両の構造上バッテリー電圧が12.8V以下に下がるように制御がかかる場合があります。その際AirREXシステムは車両の安全保持のためリモコンに「BLV」の表示が出てコンプレッサーの作動を停止させます。コンプレッサーの作動が必要な場合は一度、車両のエンジンを停止させしばらく時間を空けてから再始動させて下さい。その際リモコンの「BLV」表示が「ACT」に変わっていればコンプレッサーが作動致します。通常のUP/DOWNの動作はタンク圧のある限り可能となります。

公認車検取得の手順

構造変更申請(有料)により公認車検を取得することが出来ます。



※注意事項は書類と同送のユーザーへの取り扱い説明書をお読み下さい。

※エアサス構造変更は専門的なお話になる為にお買い上げになられた販売店さまにご相談下さい。

■保安点検 (安全且つ快適にご使用頂くために)



- 始業点検は、毎日必ず行って、異常がないか確認して下さい。異常が発生した状態で使用を続けると、重大な事故に繋がります。万一異常が発生した場合は、車両の使用を中止し、整備工場や、専門ショップ等で、正常な状態に直してから使用して下さい。
- 本製品は、圧縮空気の圧力調整で、車高を調整する構造となっております。空気圧機器の特性上、温度変化などによる、圧縮性、膨張性、又、多少のエアー漏れ現象がありますので、こまめに圧力調整を行って下さい。※尚、使用地域(寒冷地等)によっては、正常に作動しない場合があります。ご注意ください。
- 本製品に使用されている各部品は、消耗品です。メンテナンスが必要です。使用頻度によっても異なりますが、6ヶ月に1度の定期点検をオススメします。定期点検につきましては、取付販売店までご相談下さい。
- エアタンクには、空気中に含まれる水分が、常時蓄えられます。放置しておくと、各部品の故障の原因になる場合があります。週に1度は水抜き作業を行って下さい。水抜き作業は、水やサビがエアーと共に吹き出します。目の保護のため、ゴーグル等を使用して下さい。又、車内等が汚れる恐れがあります。なるべく車内での作業は避け、衣類等の汚れにも十分注意して下さい。作業後は、必ずエアー漏れの点検を行って下さい。事故に繋がる場合があります。オプションのエアドライヤー、エアー&ミストフィルターを取付けること、エアタンクに水が溜まりにくくなるのでお勧めします。



ボックスの亚克力ルウィンドウを外すかボックスケースをスライドさせエアタンク中央にあるドレンコックにエアホースを取付けコックをひねりエアと水を放出して下さい。
※エアサス取付時に余ったホースは捨てずに保管して水抜き時に使用して下さい。

- エアサスペンション、コントロールユニット、コンプレッサー等は分解をしないようにして下さい。お客様で分解されますと今後、修理、保証が出来なくなります。

※AirREX 商品全般のお問い合わせは株式会社オプティミストまでご連絡お願いいたします。

AIRREX

株式会社オプティミスト

〒593-8316 大阪府堺市西区山田4-1351-1

TEL:072-289-9970 FAX:072-289-9971

URL: <http://air-rex.com>

E-mail: info@optimist.co.jp